

## ◆ 特別法犯の検挙・補導状況

特別法犯少年の検挙・補導人員は、前年と比べ11人(2.1%)増加しました。  
また、法令別では、軽犯罪法違反が278人(前年比-16人、-5.4%)と最多でした。

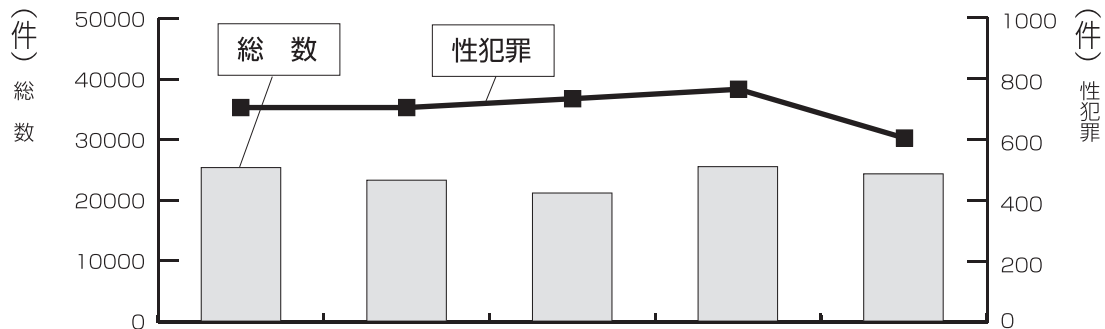
法令別 年 別	総 数	銃 刀 法	取 覚 せ い 法 剤	毒 劇 物 取 締 法	軽 犯 罪 法	売 春 防 止 法	児 童 福 祉 法	風 営 適 正 化 法	児 童 買 春 ・ ポ ル ノ 法	迷 惑 防 止 条 例	育 青 少 年 保 護 条 例	そ の 他
平成26年	546	22	9	2	278	-	2	32	31	64	17	89
構成比	-	4.0	1.6	0.4	50.9	-	0.4	5.9	5.7	11.7	3.1	16.3
平成25年	535	23	11	1	294	-	2	20	24	76	13	71
構成比	-	4.3	2.1	0.2	55.0	-	0.4	3.7	4.5	14.2	2.4	13.3
増減数	11	▲1	▲2	1	▲16	-	-	12	7	▲12	-	18
増減率(%)	2.1	▲4.3	▲18.2	100	▲5.4	-	-	60.0	29.2	▲15.8	-	25.4

## ◆ 少年の犯罪被害

少年が被害者となる刑法犯の認知件数は24,338件で、前年と比べて1,193件減少しました。

また、罪種別では、知能犯や凶悪犯が増加しましたが、性犯罪(強姦・強制わいせつ)などは減少しました。

少年が被害者となる刑法犯認知件数の推移



罪種別	年 別	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	前年との対比
総 数		25,377	23,294	21,173	25,531	24,338	▲1,193
指 数		100	92	83	101	96	▲5
凶悪犯		108	125	180	122	126	4
殺人		15	16	16	15	22	7
強盗		50	48	89	42	48	6
放火		1	-	1	-	2	2
強姦		42	61	74	65	54	▲11
粗暴犯		1,196	1,254	1,305	1,262	1,049	▲213
傷害		557	631	609	607	517	▲90
恐喝		250	208	233	144	131	▲13
その他		389	415	463	511	401	▲110
窃盗犯		21,884	19,736	17,662	22,047	21,330	▲717
知能犯		85	65	75	84	127	43
風俗犯		575	651	662	712	557	▲155
強制わいせつ		571	644	660	700	551	▲149
その他		1,529	1,463	1,289	1,304	1,149	▲155

注：グラフ中の「性犯罪」とは、強姦及び強制わいせつをいう。